

事務連絡  
令和7年12月19日

都道府県下水道担当課長  
政令指定都市下水道担当部長  
（上記、各地方整備局等経由）  
市町村下水道担当部長・課長  
（上記、各都道府県経由）  
日本下水道事業団事業調整課長  
都市再生機構下水道担当課長

殿

国土交通省水管理・国土保全局  
上下水道企画課  
管理企画指導室課長補佐  
下水道事業課  
事業マネジメント推進室課長補佐

下水道セーフティネット NO. 289 について  
（令和7年11月分）

1. 維持管理作業事故

令和7年11月は2件（死亡：0件、負傷：2件）の事故報告があり、昨年の同期間と比べ事故総件数は1件減少しました。

維持管理事故の例として、処理場において沈砂池の状況確認作業中、覆蓋に登る際に踏み外し転倒したことで、右足を骨折する事故が発生しました。

2. 工事事務

令和7年11月は9件（死亡：0件、負傷：7件、物損：2件）の事故報告があり、昨年の同期間と比べ事故総件数は1件増加しました。

工事事務の例として、下水管の埋設工事中、道路掘削作業が完了し、作業員が掘削した穴の底部で管を布設する準備をしていたところ、側面の土砂とともに舗装版とコンクリートが崩落し、掘削側面との間に挟まれる事故が発生しました。

3. 水質事故等

令和7年11月は1件（水質事故：1件、その他案件：0件）の事故報告があり、昨年の同期間と比べ事故総件数は1件減少しました。

水質事故の事例として、処理場にて、降雨の影響によりタンク流入量が増加し汚泥が最終沈澱池から越流した結果、放流水中の全リンが基準値を超過する事故が発生しました。

4. 発生事故を踏まえた今後の対応について

令和7年8月4日付で発出した「下水道管路等内作業における安全確保の徹底について（その1）、（その2）」（令和7年8月4日付事務連絡）も踏まえ、引き続き下水道管路内作業においては、作業員の安全性を最優先し、換気や転落防止などの安全対策を十分に実施することを改めて徹底し事故の未然防止に努め、施設の

運転管理や保安全管理を適切に実施していただきますようお願いいたします。

※ 下水道の維持管理に関する事故、工事現場で事故が発生した場合には、原則各地方整備局等の担当まで報告をお願いします。また、重大な事故の場合は、本省及び各地方整備局の担当まで同時に報告をお願いします。

※ 下記のHPにて掲載している、下水道セーフティネット、事故データベース、通知等を活用していただき、事故の未然防止に努めていただきますようお願いいたします。

HP：[https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd\\_sewerage\\_tk\\_000005.html](https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd_sewerage_tk_000005.html)

※ 厚生労働省の下記のHPに労働災害事例が掲載されていますので、事故の未然防止に活用いただきますようお願いいたします。

HP：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pg/SAI\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SAI_FND.aspx)

(担当・問い合わせ先)

国土交通省 水管理・国土保全局

上下水道企画課管理企画指導室（維持管理事故（水質事故等含む）担当）

平野：hirano-h2ia@mlit.go.jp

周藤：sutou-h8310@mlit.go.jp

TEL:03-5253-8428（直通） FAX: 03-5253-1596

下水道事業課事業マネジメント推進室（工事事故担当）

今井：imai-r86s3@mlit.go.jp

白江：shirae-s2fp@mlit.go.jp

TEL:03-5253-8431（直通） FAX: 03-5253-1597

令和7年度  
下水道に関する事故発生状況について  
(令和7年11月末時点)

1. 人身事故（総括）
2. 維持管理作業事故
3. 工事事故
4. 水質事故等

国土交通省 水管理・国土保全局  
上下水道企画課  
下水道事業課

# 1.人身事故(総括)

(令和7年11月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	11月までの集計	年度合計
維持管理作業	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					1 (0)	1 (0)
	2. 負傷事故	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	3 (1)	3 (1)	4 (3)	2 (3)					21 (27)	21 (37)
	合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	4 (1)	3 (1)	4 (3)	2 (3)					22 (27)	22 (37)
	累計	1 (5)	2 (7)	2 (11)	9 (19)	13 (20)	16 (21)	20 (24)	22 (27)					-	-
工事	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (3)	0 (0)	0 (1)					5 (4)	5 (8)
	2. 負傷事故	0 (5)	3 (4)	4 (6)	7 (5)	5 (3)	6 (6)	6 (6)	7 (4)					38 (39)	38 (60)
	合計	0 (5)	3 (4)	5 (6)	8 (5)	7 (3)	7 (9)	6 (6)	7 (5)					43 (43)	43 (68)
	累計	0 (5)	3 (9)	8 (15)	16 (20)	23 (23)	30 (32)	36 (38)	43 (43)					-	-
合計	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	3 (0)	1 (3)	0 (0)	0 (1)					6 (4)	6 (8)
	2. 負傷事故	1 (10)	4 (6)	4 (10)	14 (13)	8 (4)	9 (7)	10 (9)	9 (7)					59 (66)	59 (97)
	合計	1 (10)	4 (6)	5 (10)	15 (13)	11 (4)	10 (10)	10 (9)	9 (8)					65 (70)	65 (105)
	累計	1 (10)	5 (16)	10 (26)	25 (39)	36 (43)	46 (53)	56 (62)	65 (70)					-	-

※下段()書きは前年度(令和6年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

## 2.維持管理作業事故 (令和7年11月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
事業主体	1. 都道府県	0 (2)	0 (1)	0 (0)	1 (3)	1 (0)	2 (0)	0 (1)	0 (0)					4 (7)	
	2. 政令市	0 (0)	0 (1)	0 (2)	2 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (2)					3 (7)	
	3. 一般市	1 (3)	1 (0)	0 (2)	4 (3)	3 (0)	1 (0)	4 (2)	1 (1)					15 (11)	
	4. 町村	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (2)	
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	4 (1)	3 (1)	4 (3)	2 (3)					22 (27)	
発生施設	1. 管渠	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)					5 (0)	
	2. マンホール	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					2 (1)	
	3. 処理場	1 (4)	1 (2)	0 (4)	1 (6)	3 (1)	2 (0)	2 (2)	1 (2)					11 (21)	
	4. ポンプ場	0 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)					4 (2)	
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)					0 (3)	
	合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	4 (1)	3 (1)	4 (3)	2 (3)					22 (27)	
事故類型	死亡事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					1 (0)	
	1. 墜落・転落	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					1 (0)	
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	12. 公衆災害	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	14. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	負傷事故	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	3 (1)	3 (1)	4 (3)	2 (3)						21 (27)
	1. 墜落・転落	0 (2)	1 (2)	0 (1)	2 (2)	1 (0)	1 (0)	2 (1)	0 (1)						7 (9)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (3)	0 (1)	1 (0)	1 (0)	0 (1)						3 (5)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (1)
	4. 切れ・こすれ	0 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						2 (2)
	5. 転倒	0 (2)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	1 (0)	1 (0)	1 (1)	1 (0)						4 (5)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)						0 (1)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)	
11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)						1 (1)	
12. 公衆災害	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (1)	
13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)	
14. その他	1 (0)	0 (0)	0 (1)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)						4 (2)	
合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	4 (1)	3 (1)	4 (3)	2 (3)						22 (27)	
被災者数	1. 自治体職員	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	0 (0)					1 (1)	
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	②負傷	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	0 (0)					1 (1)	
	2. 委託先業者	2 (4)	1 (2)	0 (4)	7 (7)	6 (1)	3 (3)	3 (2)	3 (3)					25 (26)	
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					4 (0)	
	②負傷	2 (4)	1 (2)	0 (4)	7 (7)	2 (1)	3 (3)	3 (2)	3 (3)					21 (26)	
	3. 第三者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (4)					2 (5)	
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
	②負傷	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (4)	0 (0)					2 (5)	
	合計	2 (4)	1 (2)	0 (4)	9 (8)	6 (1)	3 (4)	4 (6)	3 (3)					28	
累計	2 (4)	3 (6)	3 (10)	12 (18)	18 (19)	21 (23)	25 (29)	28 (32)					-		

※( )書きは、前年度(令和6年度)の値  
 ※国土交通省へ報告のあった事故について集計

# 維持管理作業事故情報データベース

令和7年11月末時点

NO.	発生年月日	事故情報			事故概要・発生防止策		被災者			
		事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	再発防止策等	被災者	年齢	性別	被害状況
<b>11月</b>										
1	R7.11.4	政令市	ポンプ場	⑪火災・爆発	ポンプ場にて、受電遮断器点検後缶スプレー式洗浄剤が通電部に接触し噴出した溶剤に引火して、作業員2名が火傷。	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故状況の共有・安全教育の実施</li> <li>作業手順書の作成・徹底</li> <li>KYミーティングの実施</li> </ul>	委託先業者	57 他 1名	男 他 1名	顔面・左腕に火傷（1～3度）3週間程度の入院が必要、他1名が顔に火傷
2	R7.11.13	一般市	処理場	⑤転倒	処理場において、沈砂池の状況確認作業中、覆蓋で踏み外しにより転倒し、右足を骨折。	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業場緊急安全会議の実施</li> <li>当該箇所への立入禁止措置</li> <li>手順書・マニュアルの作成と整備</li> <li>危険予知活動の見直し</li> <li>教育・訓練の実施</li> </ul>	委託先業者	59	男	右脛骨高原骨折

   : 死亡事故       : 負傷事故

3.工事事故  
(令和7年11月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
事業主体	1. 都道府県	2 (1)	1 (1)	1 (0)	3 (4)	4 (1)	4 (2)	1 (0)	0 (1)						16 (10)
	2. 政令市	0 (1)	3 (0)	2 (2)	2 (3)	3 (2)	0 (7)	0 (1)	2 (2)						12 (18)
	3. 一般市	0 (2)	1 (3)	2 (6)	6 (2)	3 (4)	5 (6)	7 (6)	6 (5)						30 (34)
	4. 町村	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)						2 (2)
	5. その他	0 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						2 (1)
	合計	2 (6)	6 (4)	6 (8)	11 (9)	11 (7)	9 (15)	8 (8)	9 (8)						62 (65)
工事分類	1. 管きょ開削	2 (3)	4 (2)	2 (2)	6 (5)	4 (4)	6 (9)	6 (5)	7 (6)						37 (36)
	2. 管きょ推進	0 (0)	0 (1)	1 (2)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)						4 (4)
	3. 管きょシールド	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)						2 (2)
	4. 管きょその他	0 (1)	1 (0)	1 (3)	0 (1)	0 (1)	0 (2)	0 (1)	1 (0)						3 (9)
	5. 処ボ土木建築	0 (1)	1 (1)	2 (0)	1 (2)	4 (0)	1 (1)	1 (0)	0 (2)						10 (7)
	6. 処ボ機械電気	0 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	1 (1)	0 (0)						5 (6)
	7. 処ボその他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						1 (1)
	合計	2 (6)	6 (4)	6 (8)	11 (9)	11 (7)	9 (15)	8 (8)	9 (8)						62 (65)
事故類型	死亡事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (3)	0 (0)	0 (1)						5 (4)
	1. 墜落・転落	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)						3 (0)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)						0 (1)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)						0 (1)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)						0 (1)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	12-1. 公衆災害(人身)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						1 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)
	14. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)						1 (1)
	負傷事故	0 (5)	3 (4)	4 (6)	7 (5)	5 (3)	6 (6)	6 (6)	7 (4)						38 (39)
	1. 墜落・転落	0 (3)	1 (1)	0 (2)	1 (1)	3 (1)	2 (4)	1 (0)	1 (2)						9 (14)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (2)	1 (2)	0 (3)	2 (0)	0 (2)	1 (1)	2 (2)	3 (0)						9 (12)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (1)	1 (0)	4 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						6 (2)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (1)	0 (0)						3 (1)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)						2 (2)
	6. 激突	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)						1 (1)
7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (1)	2 (1)						3 (3)	
8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)						1 (1)	
9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)	
10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)	
11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)	
12-1. 公衆災害(人身)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)						1 (2)	
13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						0 (0)	
14. その他	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)						3 (1)	
物損事故	2 (1)	3 (0)	1 (2)	3 (4)	4 (4)	2 (6)	2 (2)	2 (3)						19 (22)	
12-2. 公衆災害(物損)	2 (1)	3 (0)	1 (2)	3 (4)	4 (4)	2 (6)	2 (2)	2 (3)						19 (22)	
合計	2 (6)	6 (4)	6 (8)	11 (9)	11 (7)	9 (15)	8 (8)	9 (8)						62 (65)	

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
被災者数	1. 死亡	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (4)	0 (0)	0 (1)						5 (5)
	2. 負傷	0 (5)	3 (4)	6 (6)	8 (5)	5 (3)	6 (6)	7 (6)	7 (4)						42 (39)
	合計	0 (5)	3 (4)	7 (6)	9 (5)	7 (3)	7 (10)	7 (6)	7 (5)						47 (44)
	累計	0 (5)	3 (9)	10 (15)	19 (20)	26 (23)	33 (33)	40 (39)	47 (44)						-

※( )書きは、前年度(令和6年度)の値  
※国土交通省へ報告のあった事故について集計

# 工事事故情報データベース

令和7年11月末時点

NO.	発生日月	工事情報			事故情報			被害者状況		
		事業主体	工事分類	従事作業	事故概要	発生場所	事故類型	年齢	性別	被害状況
<b>11月</b>										
1	R7.11.10	3.一般市	1.管きょ開削	管布設	下水管の埋設工事中、道路掘削作業が完了し、作業員が掘削した穴の底部で管を布設する準備をしていたところ、側面の土砂とともに舗装版とコンクリートが崩落して、落ちてきた舗装版が作業員1名に激突し、掘削側面との間に挟まれた。	現場内	7.土砂崩壊	31	男	腰部骨折3箇所
2	R7.11.10	3.一般市	1.管きょ開削	掘削工	取付管布設にあたり、バックホウ(0.28m <sup>3</sup> )にて掘削作業中にガス引込管(φ30mm)を破損させたもの。	現場内	12-2.公衆災害(物損)			
3	R7.11.12	3.一般市	1.管きょ開削	掘削工	下水道工事中において、罹災者は深さ約1mの掘削した穴のそばで掘削作業をしていたところ、誤って転落し肋骨を骨折した。	現場内	1.墜落・転落	76	男	肋骨骨折
4	R7.11.14	4.町村	1.管きょ開削	掘削工	管路掘削工事中に湧水が多かった為、水中ポンプを設置しようと掘山に入り釜場を掘っていたところ、側面土砂(地山)が崩れ、腰程まで土砂に埋もれた。その際、掘山側面に身体を激突させ肋骨を負傷した。	現場内	7.土砂崩壊	32	男	肋骨骨折
5	R7.11.19	2.政令市	3.管きょシールド	シールド工	4tトラックにて防音ハウス内にシールド用の配管資材搬入時、搬入箇所後方で作業していた被災者が4tトラック後側部とフォークリフトの間に腰のあたりを挟まれた。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	51	男	左腸骨骨折
6	R7.11.20	2.政令市	4.管きょその他	-	被災者が工事箇所脇を自転車で通行する際、誘導員による注意喚起があったが、施工箇所が下り坂だったこともあり、道路上に設置していたケーブルのプロテクターに勢いよく乗り上げ、転倒し頭部を負傷した。	現場内	12-1.公衆災害(人身)	68	女	頭部出血
7	R7.11.22	3.一般市	1.管きょ開削	掘削工	本管布設にあたり、バックホウ(0.1m <sup>3</sup> )にて掘削作業中に、ガス引込管(廃棄管φ25mm)を損傷させた。	現場内	12-2.公衆災害(物損)			
8	R7.11.22	3.一般市	1.管きょ開削	配管工	管路施工箇所の試験掘り中、コンクリート殻を積み込むダンプトラック後方の煽り(アオリ)の不具合に気づき、それを直す際に、作業員が右手人差指を挟み負傷した。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	52	男	右手人差指第1関節裂傷
9	R7.11.25	3.一般市	1.管きょ開削	鋼矢板圧入操作	鋼矢板の圧入作業時にオーガスクリューに足をかけ、鋼矢板の鉛直確認を行っていたところ、何らかの原因でオーガスクリューが動き出し左足を挟まれた。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	32	男	左足趾完全切断 左足関節不全切断

  :死亡事故
   :負傷事故
   :物損事故

## 4.水質事故等 (令和7年11月末時点)

[総括]

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	水質事故等 合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)	1 (2)					26 (24)
	累計	2 (2)	3 (5)	4 (7)	13 (8)	18 (18)	21 (19)	25 (22)	26 (24)					-

[内訳]

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)					2 (2)
	2. 政令市	0 (2)	0 (1)	1 (1)	1 (0)	1 (1)	1 (0)	1 (0)	1 (0)					6 (5)
	3. 一般市	1 (0)	1 (1)	0 (1)	7 (0)	4 (7)	1 (0)	3 (3)	0 (2)					17 (14)
	4. 町村	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	1 (0)	0 (0)	0 (0)					1 (3)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)
	合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)	1 (2)					26 (24)
発生施設	1. 管渠	0 (2)	0 (2)	1 (0)	2 (0)	3 (3)	1 (0)	1 (1)	0 (1)					8 (9)
	2. マンホール	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	1 (2)	0 (0)	0 (1)	0 (0)					4 (4)
	3. 処理場	1 (0)	1 (0)	0 (2)	3 (0)	0 (3)	2 (1)	2 (0)	1 (0)					10 (6)
	4. ポンプ場	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)					4 (0)
	5. その他	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (1)	0 (1)					0 (5)
	合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)	1 (2)					26 (24)
原因者	1. 下水道管理者(委託先含む)	1 (1)	0 (2)	0 (1)	6 (1)	4 (4)	2 (1)	4 (0)	0 (0)					17 (10)
	2. 民間事業者(一般人を含む)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (0)					3 (2)
	3. その他(天災、原因者不明含む)	1 (1)	0 (1)	0 (1)	2 (0)	1 (6)	1 (0)	0 (1)	1 (1)					6 (11)
	合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)	1 (1)					26 (23)
事故類型	① 悪質下水の流入(放流水質が基準に不適合)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)					4 (0)
	② 悪質下水の流入(放流水質が基準に適合)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)					0 (1)
	③ 悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	0 (0)	0 (0)	0 (1)	2 (0)	0 (2)	1 (0)	1 (0)	1 (0)					5 (3)
	④ 雨水管からの悪質下水の流出	0 (0)	0 (1)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (1)					3 (3)
	⑤ 下水道施設からの下水等の流出	1 (2)	0 (1)	0 (0)	5 (1)	4 (5)	1 (1)	2 (1)	0 (0)					13 (11)
	⑥ その他事故(①~⑤以外の事故)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)
	水質事故 合計	2 (2)	1 (2)	1 (1)	9 (1)	4 (7)	3 (1)	4 (3)	1 (1)					25 (18)
	その他案件	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	1 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (1)					1 (6)
水質事故等 合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)	1 (2)					26 (24)	
状況分類	① 耐用年数経過	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)					4 (0)
	② 耐用年数以内	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)					1 (2)
	③ 天災等	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)
	合計	1 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	0 (0)					5 (2)

※状況分類については水質事故等において、事故発生原因が下水道施設の損傷または、設備の故障によるものを集計

※( )書きは、前年度(令和6年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

# 水質事故等情報データベース

令和7年11月末時点

NO.	発生年月日	事故情報			事故概要・対応	
		事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	事故への対応
<b>11月</b>						
1	R7.11.1	2.政令市	処理場	水質事故	③悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	<p>処理場にて、降雨の影響によりタンク流入量が増加し汚泥が最終沈澱池から越流したことにより、放流水中の全リンが基準値を超過。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・送風方法の工夫により反応タンクの過曝気状態を解消</li> <li>・反応タンク内に脱窒ゾーンを設けて窒素ガスを発生させ、最終沈澱沈での窒素ガスの発生を抑制</li> <li>・反応タンクへのPACの添加</li> <li>・東系反応タンクは既に2池更新しているが、さらに2池を更新予定（令和10年度末を目標）</li> </ul> <p>※更新することできめ細やかな送風制御が可能となり安定した水処理が可能となる</p>